

令和5年度家内労働等実態調査の概要

I 委託者調査結果概況

1 委託者の営業所

委託者の営業所の雇用者数をみると「5～29人」が40.2%（令和2年度40.5%）と最も多く、次いで「30～99人」33.2%（令和2年度35.9%）となっている。（第2表）

2 委託している家内労働者数

委託者が常時委託している家内労働者数をみると、「10～19人」が23.5%（令和2年度26.0%）、次いで「1～4人」が21.1%（令和2年度18.4%）、「5～9人」が20.8%（令和2年度16.7%）となっている。また、「30人以上」の占める割合は21.6%（令和2年度21.8%）と、前回より減少している。（第3表）

3 家内労働者に仕事を委託する理由

委託者が家内労働者に仕事を委託する理由（2つまでの複数回答）をみると、「手作業であるから」が67.1%（令和2年度68.6%）と最も多く、次いで「コストが安くてすむから」が34.1%（令和2年度35.5%）、「仕事量の変動するから」が29.1%（令和2年度30.5%）となっている。（第4表）

4 委託する仕事量の変動とその理由

(1) 現在委託している仕事量を1年前の同時期と比べると、「減った」は41.5%（令和2年度61.3%）、「変わらない」が46.2%（令和2年度32.0%）となっている。（第5表）

「仕事量が減少した」理由（2つまでの複数回答）は、「製品の需要減少」が73.8%（令和2年度81.5%）が最も多く、次いで「家内労働者の確保困難」が23.6%（令和2年度12.1%）、「家内労働者の仕事量が不安定」が9.4%（令和2年度9.6%）となっている。（第6表）

(2) 今後1年間の委託する仕事量の見込みについては、「変わらない」が53.0%（令和2年度50.0%）、「増やしたい」が23.4%（令和2年度22.0%）となっている。「減らしたい」は8.5%（令和2年度7.4%）、「中止したい」は0.9%（令和2年度2.2%）となっているが（第7表）、その理由（2つまでの複数回答）をみると、「製品の需要減少」が29.2%（令和2年度50.1%）が最も多く、次いで「家内労働者の確保困難」が28.9%（令和2年度28.9%）となっている。（第8表）

5 委託契約の方法

家内労働者に仕事を委託するときの契約方法をみると、「家内労働手帳」によるものが78.3%（令和2年度80.7%）、「ノート類」が16.1%（令和2年度13.9%）、「口約束」が4.9%（令和2年度5.0%）となっている。（第9表）

6 不良品の取り扱い

不良品の取扱いをあらかじめ「取り決めている」委託者数の割合は60.1%（令和2年度61.8%）となっている。

また、不良品が出たときの実際取扱いは、「やり直させる」が42.1%（令和2年度41.6%）、「自社で直す」が39.2%（令和2年度39.8%）と多くなっている。（第10表）

7 家内労働者の募集方法

新規に委託する家内労働者の募集方法をみると、「新規に募集していない」が28.7%（令和2年度24.3%）、「家内労働者を介する」が17.3%（令和2年度22.8%）、「チラシ・貼紙」が14.9%（令和2年度16.4%）となっている。（第11表）

8 工賃の決定

(1) 工賃の決定時期

現在の工賃を決定した時期をみると、最も多いのは、「令和4年10月1日～令和5年9月30日」の41.5%、次いで、「令和2年9月30日以前」の39.6%、「令和3年10月1日から令和4年9月30日」の13.3%となっている。（第12表）

(2) 工賃を決定する要素

工賃を決定する際に重視する事項（2つまでの複数回答）については、「工賃相場（世間相場）」が48.3%（令和2年度50.2%）と最も多く、次いで「納入価格や利益」が35.2%（令和2年度35.0%）、「その他」が13.9%（令和2年度14.3%）、「家内労働者の希望」が12.5%（令和2年度10.1%）となっている。（第13表）

9 家内労働者に対する経済的援助

過去1年間に、家内労働者に対して工賃以外の経済的援助を行った委託者数の割合は、21.4%（令和2年度16.9%）となっている。

経済的援助の内容（複数回答）をみると、「機械器具・補助材料購入費」が38.8%（令和2年度32.2%）と最も多く、次いで「交通費」の33.1%（令和2年度29.5%）となっている。（第14表）

10 新たな工賃の支払方法が認められた場合の利用希望

(1) 資金移動業者の口座への支払い

委託者のうち、資金移動業者の口座への支払い（いわゆる●●Payなどのスマートフォンアプリ等を用いたデジタル払い）を「希望する」割合は2.6%、「どちらかといえば希望する」3.0%、「どちらかといえば希望しない」10.8%、「希望しない」59.2%、「わからない」24.3%となっている。「希望する」及び「どちらかといえば希望する」の割合は5.6%となった。（第15表）

(2) 金融商品取引業者に対する預り金への払込み

委託者のうち、金融商品取引業者に対する預り金（いわゆる「証券総合口座」）への払込みを「希望する」割合は0.3%、「どちらかといえば希望する」0.9%、「どちらかといえば希望しない」7.5%、「希望しない」64.8%、「わからない」25.9%となっている。「希望する」及び「どちらかといえば希望する」の割合は1.2%となった。（第16表）

11 家内労働者に対する安全衛生対策

危険有害業務を家内労働者に委託している委託者数の割合は6.6%（令和2年度6.8%）となっている。

業務内容別（複数回答）にみると、「動力により運転する機械を取り扱う業務」が63.3%（令和2年度55.2%）と最も多く、次いで「有機溶剤又は有機溶剤含有物を取り扱う業務」が23.4%（令和2年度21.4%）、「木工用機械・プレス機械等を取り扱う業務」13.9%（令和2年度12.1%）となっている。（第17表）

II 家内労働者調査

1 年齢

家内労働者の年齢をみると、「70歳以上」が31.7%（令和2年度29.3%）と最も多い。家内労働者全体の平均年齢は60.1歳（令和2年度58.9歳）であり、前回調査と比べると、全体の平均年齢は1.2歳上昇している。（第2表）

2 性別

家内労働者を性別にみると、「男性」が11.7%（令和2年度10.5%）、「女性」が88.3%（令和2年度89.5%）となっている。（第1表）

3 類型別

家内労働者を類型別にみると、「専業」が4.9%（令和2年度4.9%）、「内職」が89.5%（令和2年度89.5%）、「副業」が5.7%（令和2年度5.5%）となっている。（第1表）

4 世帯主（主たる家計維持者）との関係

家内労働者の世帯についてみると、家内労働者本人が「世帯主以外の者」が74.6%（令和2年度77.5%）を占める。（第1表）

5 経験年数

家内労働者が家内労働に従事している経験年数は「10年以上」が45.0%（令和2年度43.0%）と最も多い。

平均経験年数は11.4年（令和2年度11.6年）となっている。（第3表）

6 1か月の就業日数

令和5年9月の家内労働者の就業日数をみると、「20～25日未満」が31.9%（令和2年度33.4%）と最も多い。

平均就業日数は、17.5日（令和2年度17.6日）である。（第5表）

7 1日の平均就業時間数

令和5年9月の家内労働者の1日の平均就業時間数は、「4～6時間未満」が31.5%（令和2年度33.1%）と最も多い。

家内労働者一人当たりの平均就業時間は4.8時間（令和2年度4.9時間）である。（第6表）

8 仕事量の変動

令和5年9月の仕事量を1年前と比較した増減について回答してもらったところ、「仕事量減少」と回答した者の割合は27.5%（令和2年度44.8%）、「変わらない」が54.7%（令和2年度44.1%）、「仕事量が増えた」が11.1%（令和2年度6.7%）となっている。（第7表）

9 1か月の工賃額

令和5年9月分の家内労働者の工賃月収額（必要経費は除く。以下同じ。）をみると、「2～4万円未満」が29.7%（令和2年度29.9%）と最も多い。令和5年9月分の家内労働者1人当たりの平均工賃月収額は、3万7,641円（令和2年度3万7,320円）である。（第8表）

10 1時間当たりの工賃額

令和5年9月分の家内労働者の1時間当たりの工賃額をみると、「200～400円未満」が28.3%（令和2年度29.7%）と最も多く、1,000円未満が約8割を占めている。

また、1時間当たりの平均工賃額は、522円（令和2年度520円）となっている。（第9表）

11 必要経費

令和5年9月の家内労働の仕事に要した必要経費をみると、「必要経費あり」の者は全体の11.1%（令和2年度11.0%）である。これら「必要経費あり」の者の「平均必要経費額」は8,151円（令和2年度1万1,593円）となっている。（第10表）

12 工賃の支払い

工賃の支払場所は、「金融機関（口座振込等）」が52.5%（令和2年度52.2%）と最も多い。

工賃の支払方法は、「1か月に1回支払われている」が95.1%（令和2年度96.7%）と大半を占める。（第11表）

13 新たな工賃の支払方法が認められた場合の利用希望

（1）資金移動業者の口座への支払い

家内労働者のうち、資金移動業者の口座への支払い（いわゆる●●Payなどのスマートフォンアプリ等を用いたデジタル払い）を「希望する」割合は9.8%、「どちらかといえば希望する」1.9%、「どちらかといえば希望しない」7.5%、「希望しない」63.5%、「わからない」15.0%、となっている。「希望する」及び「どちらかといえば希望する」の割合は11.7%となった。

「希望する」及び「どちらかといえば希望する」者のうち、工賃の支払いについて、工賃全部を希望する割合は36.3%、一部を希望する割合は6.2%となった。（第12表）

また、「希望する」及び「どちらかといえば希望する」者を年齢階層別でみると、「20歳未満」が75.5%、「20～30歳未満」が14.5%、「30～40歳未満」が11.8%、「40～50歳未満」が13.7%、「50～60歳未満」が12.0%、「60～70歳未満」が8.2%、「70歳以上」が12.7%となった。（第13表）

（2）金融商品取引業者に対する預り金への払込み

家内労働者のうち、金融商品取引業者に対する預り金（いわゆる「証券総合口座」）への払込みを「希望する」割合は1.0%、「どちらかといえば希望する」0.4%、「どちらかといえば希望しない」4.0%、「希望しない」64.3%、「わからない」25.0%、となっている。「希望する」及び「どちらかといえば希望する」の割合は1.4%となった。（第14表）

また、「希望する」及び「どちらかといえば希望する」者を年齢階層別でみると、「20歳未満」が7.7%、「20～30歳未満」が14.6%、「30～40歳未満」が0.4%、「40～50歳未満」が1.1%、「50～60歳未満」が0.8%、「60～70歳未満」が1.6%、「70歳以上」が1.6%となった。（第15表）

14 受託関係

原材料・加工品の受渡し場所は、「委託者の営業所等」が48.4%（令和2年度46.0%）と最も多い。（第16表）

委託契約の方法は、「家内労働手帳」を交付されている者の割合が76.8%（令和2年度79.6%）と最も多い。（第17表）

15 安全衛生等

(1) 災害発生のおそれのある機械・原材料を使用している者の割合は13.6%（令和2年度15.8%）である。使用している機械・原材料の種類（複数回答）をみると「接着剤・払拭剤等」が49.5%（令和2年度42.0%）と最も多く、次いで「織機等」が22.2%（令和2年度33.4%）となっている。（第18表）

(2) 機械・原材料を使用している家内労働者のうち、危害を防止するための措置を講じている者の割合は43.2%（令和2年度44.0%）である。（第19-1表）
使用している機械・原材料別に危害防止措置を講じている者の割合をみると、「木工用丸のこ盤」を使用している者が69.2%（令和2年度46.3%）と最も多く、次いで「絵の具・はんだ等」を使用している者が62.7%（令和2年度55.8%）となっている。（第19-2表）

(3) 過去1年間に健康診断を受診した家内労働者の割合は、63.1%（令和2年度61.4%）である。

受診した健康診断の種類（複数回答）についてみると、「その他の健康診断」が96.2%（令和2年度97.3%）と大半を占め、「特殊健康診断」は1.8%（令和2年度1.4%）となっている。

健康診断を受診した家内労働者のうち、健康診断の受診に関しての委託者の指導の有無をみると、「委託者の指導なし」が90.1%（令和2年度89.3%）と大半を占め、受診者の大半は自主的に健康診断を受診していることが窺える。（第20-1表）

(4) 過去2年間に家内労働の作業を原因とする傷病（けが又は病気、けがと病気）にかかったことがある者の割合は3.6%（令和2年度0.5%）である。（第21-1表）

16 家内労働者の就業意識等

(1) 家内労働に従事する理由（2つまでの複数回答）は、「家計の補助のため」が52.0%（令和2年度54.3%）と最も多い。（第24表）

(2) 家内労働を選んだ理由（2つまでの複数回答）は、「都合のいい時期・時間に働けるから」が66.1%（令和2年度66.0%）と最も多い。（第25表）

(3) 現在の家内労働以外の仕事の有無をみると、家内労働以外の仕事は「していない」が76.4%（令和2年度76.8%）と大半を占めている。（第26表）

(4) 現在の家内労働についての継続希望は、「続けたい」者が90.5%（令和2年度92.4%）を占める。（第28表）

(5) 家内労働をする上で困っていることについてみると、「困ることがない」は64.3%（令和2年度65.4%）であり、「困ることがある」33.5%（令和2年度33.5%）を上回っている。また、困っている理由（2つまでの複数回答）として多いのは、「工賃が安い」が71.6%（令和2年度69.6%）、「仕事があつたりなかつたりする」が41.9%（令和2年度45.8%）となっている。（第27-1表）